# メモリダイヤル登録

## メモリダイヤルに登録できる項目

| 項目 | | 内容 |
|---|---|---|
| :名前 | | 最大全角９文字（半角18文字）まで登　できます。<br>漢字、ひらがな、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、絵文字が登　できます。 |
| :ヨミ | | 名前を入力すると、入力した文字がカタカナ、英数字、記号で自動的に入力されます。最大半角18文字（だく点、半だく点含む）まで登　できます。 |
| :電話番号 | | メモリダイヤル１件につき、最大３件の電話番号を登　することができます。（「*」や「#」も入力できます。） |
| :E-mailアドレス | | メモリダイヤル１件につき、最大３件のE-mailアドレスを登　することができます。E-mailアドレスは、それぞれ最大半角60文字まで登　できます。 |
| :グループ | | メモリダイヤルを、最大10種類のグループ（グループ０～グループ９）に分けて管理できます。グループ名を登　／変更したり、グループごとに着信音を設定できます。 |
| :パーソナルデータ | | 登　した相手の個人情報を、最大全角30文字（半角60文字）まで登　できます。 |
| :シークレット設定 | | 他人に見られたくないメモリダイヤルを、秘密のメモリダイヤルとして登　できます。 |
| :フォト設定 | | 画像をメモリダイヤルの画面に表示することができます。オプション設定のピクチャーコール／メールを「ON」に設定すると、登　した相手から電話がかかってきたときやメールが届いたとき、登　した画像が表示されます。 |
| オプション設定 | 指定着信音 | 登　した相手から電話がかかってきたときの着信パターンなどを設定できます。 |
| | メールコール | 登　した相手からメールが届いたときの着信パターンなどを設定できます。 |
| | ピクチャーコール／メール | 着信時に、フォト設定に登　している画像を表示するかどうかを設定します。フォト設定に画像を登　した場合は、自動的に「ON」に設定されます。 |
| | メールフォルダ | 送受信したメールを、自動的に設定したフォルダに振り分けることができます。 |

- V602SHのメモリダイヤルには、000～499番の最大500件まで登　できます。
- SDメモリカードのメモリダイヤルには、0000～9999番の最大10000件まで登　できます。

**大切なデータを失わないために**

- メモリダイヤルに登　した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なメモリダイヤルなどは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、メモリダイヤルが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



メモリダイヤルを誤って消去したり、他人が使用できないように設定することもできます。（☞P.14-3）

## メモリダイヤルに登録する

ここでは、V602SHのメモリダイヤルに新規登　するときを例に、相手の名前とヨミ、電話番号、E-mailアドレスの登　を順に説明します。

### 名前を入力する

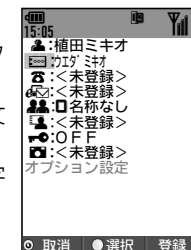
**1** **[文字]を押す。**

**2** **相手の名前を入力する。**

**3** **◉を押す。**

「 :」の行に、名前に入力した文字（漢字の読み）が半角カタカナで自動的に入力され表示されます。

- ワンタッチ変換、コピー・ペーストなどで入力したとき、絵文字を入力したときは、ヨミは入力されません。
- カタカナ、英字、数字、記号を入力したときは、入力した文字が半角で自動的に表示されます。

■ ヨミの変更：「 :」選択➡◉➡ヨミ入力➡◉
■ 登　の中止：◎（取消）➡「1YES」選択➡◉

メモリダイヤル入力画面

### 電話番号を入力する

名前を入力したあと、続けて次の操作を行います。

**1** **メモリダイヤル入力画面で、「 :」を選び、◉を押す。**

電話番号の入力画面が表示されます。

**2** **電話番号を入力する。**

- 一般電話の場合は、市外局番も必ず入力してください。
- [*]を２回押すと、「-」が表示されます。（「-」も電話番号の１ケタとしてカウントされます。）

■ 入力間違い：◎（カーソルを間違った数字に移動）➡[クリア]（数字が消去）➡正しい数字を入力（[クリア]を長く（１秒以上）押すと、数字がすべて消えます。）

**3** **◉を押す。**

**4** **アイコンを選び、◉を押す。**

■ 複数の電話番号の登　：「 :<未登録>」選択➡◉➡操作３～４

## E-mailアドレスを入力する

電話番号を入力したあと、続けて次の操作を行います。

**1** **メモリダイヤル入力画面で、「:」を選び、◉を押す。**

**2** **E-mailアドレスを入力する。**

**3** **◉を押す。**

**4** **アイコンを選び、◉を押す。**

■ 複数のE-mailアドレスの登　:「:<未登録>」選択➡◉➡操作2～4を行う

### グループの設定

■ メモリダイヤル入力画面で、次の操作を行います。
「:」選択➡◉➡グループ選択➡◉

### パーソナルデータの設定

■ メモリダイヤル入力画面で、次の操作を行います。
「:」選択➡◉➡パーソナルデータ入力➡◉

### フォトの設定

■ フォトを設定すると、メモリダイヤルにフォトが表示されます。

■ データフォルダの画像を登
メモリダイヤル入力画面で「:」選択➡◉➡「1データフォルダ」選択➡◉➡画像選択➡◉➡◉

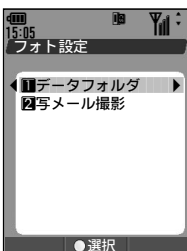
15:05
フォト設定
1データフォルダ
2写メール撮影
●選択

●データフォルダから画像を選択する場合、サイズが大きな画像は選択できないことがあります。

■ モバイルカメラを起動して撮影した画像を登
メモリダイヤル入力画面で「:」選択➡◉➡「2写メール撮影」選択➡◉➡画像をディスプレイに表示➡◉（撮影）➡◉（登録）

●モバイルカメラ撮影時の詳細：P.6-10

### メモリダイヤル編集中の着信があると

■ 編集中の内容は一時的に記憶（保護）されています。通話終了後、編集中の画面に戻ります。



## 登録する

**1** **（登録）を押す。**

メモリ番号（1件ごとのメモリダイヤルにつけられている固有の番号）の入力画面が表示されます。

■ SDメモリカードへ登　：P.5-7

**2** **メモリ番号（3ケタ：000～499）を入力する。**

1件分のメモリダイヤルが登　されます。

■ オプション品のマイク付液晶オーディオリモコンを使った発信用：メモリ番号000を入力（P.15-41）

■ スピードダイヤルを使った発信用：メモリ番号000～099を入力（P.5-15）

### 空いているメモリ番号に自動登録する

■ [*]を押すと、空いているメモリ番号の中で最も小さいメモリ番号へ登　されます。

■ 百の位、十の位の数字を押したあと[*]を押すと、空きメモリ番号を探す範囲を指定することができます。

**●百の位を指定するとき（数字を1ケタ入力後➡[*]）**
[3][*]と押すと、300～399の最も小さいメモリ番号へ登　されます。

**●十の位を指定するとき（数字を2ケタ入力後➡[*]）**
[2][1][*]と押すと、210～219の最も小さいメモリ番号へ登　されます。

## こんな表示が出たときは

| 画面表示 | 理由 | 操作 |
|---|---|---|
| 上書きしますか? | 指定したメモリ番号がすでに使われています。 | 上書きするときは、「1YES」を選び、◉を押します。他のメモリ番号に登　するときは、「2NO」を選び、◉を押してから、他のメモリ番号を入力してください。 |
| **これ以上登録できません** | 空いているメモリ番号がありません。 | 不要なメモリ番号に上書きしてください。または、不要なメモリダイヤルを消去してください。（P.5-16） |
| **シークレットデータが登録されています** | シークレットメモリに登　されているメモリ番号を指定しています。 | シークレットモードに設定すると、書き換えられます。（P.14-7） |

## リダイヤル／着信履歴の電話番号を登録する

**1** **メモリダイヤルに登録したいリダイヤルまたは着信履歴のデータを表示する。**（☞P.2-15）

**2** **㋫（メニュー）を押す。**

**3** **「メモリダイヤル登録」を選び、◉を押す。**

**4** ***新規登録するとき***

**1「1新規登録」を選び、◉を押す。**

**2 名前を入力して、◉を押す。**

自動的に電話番号が入力されます。このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登　を完了します。

***追加登録するとき***

**1「2追加登録」を選び、◉を押す。**

**2 追加登録したいメモリダイヤルを呼び出す。**（☞P.5-13〜P.5-14）

自動的に電話番号が入力されます。

- すでに３件の電話番号を登　しているときは、追加登　できません。
- このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登　を完了します。
- 受信メールやノートパッドメモリからも追加登　できます。

着信履歴のデータには、発信者番号通知がないものも記憶されます。発信者番号通知がないものは、メモリダイヤルに登　できません。

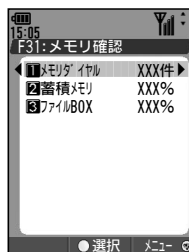
赤外線通信機能を利用して、他の機器との間で、メモリダイヤルのやりとりができます。（☞P.13-2）

## メモリダイヤルの登録件数を確認する

**1** **◉3 1の順に押す。**

メモリダイヤルに登　されている件数が表示されます。

- 詳しい登　状況を確認するときには、「1メモリダイヤル」を選び◉を押します。電話番号とE-mailアドレスの登　数が表示されます。（最大登　数は電話番号：1500番号、E-mailアドレス：1500アドレスです。）

■ 確認終了：㋔

## メモリカードに登録する

**1** **名前、電話番号、E-mailアドレスなどを入力し、㋫を押す。**（☞P.5-3〜P.5-5）

**2** **◎（SD）を押す。**

- SDメモリカードが取り付けられていないときは、「SD」は表示されません。

■ V602SHに登　：再度◎（📱）

**3** **メモリ番号（４ケタ：0000〜9999）を入力する。**

SDメモリカードに登　されます。

**SDメモリカードの空いているメモリ番号に自動登録する**

■ ＊を押すと、空いているメモリ番号の中で最も小さいメモリ番号へ登　されます。

■ 千の位や百の位、十の位の数字を押したあと＊を押すと、空きメモリ番号を探す範囲を指定することができます。

- **千の位を指定するとき（数字を１ケタ入力後➡＊）**
  3＊と押すと、3000〜3999の最も小さいメモリ番号へ登　されます。
- **百の位を指定するとき（数字を２ケタ入力後➡＊）**
  21＊と押すと、メモリカードの場合は2100〜2199の最も小さいメモリ番号へ登　されます。
- **十の位を指定するとき（数字を３ケタ入力後➡＊）**
  123＊と押すと、1230〜1239の最も小さいメモリ番号へ登　されます。

V602SHとSDメモリカードの間で、メモリダイヤルのやりとりができます。（☞P.11-9）

# メモリダイヤル登録時のオプション設定

電話番号やE-mailアドレスを入力したあと（☞P.5-3〜P.5-4）、オプション設定を行うこともできます。オプション設定では、指定着信音やメールコール、ピクチャーコール／メール、メールフォルダの設定ができます。

- １件のメモリダイヤルに複数の電話番号／E-mailアドレスが登　されているときに、一括設定で、電話番号／E-mailアドレスに対してまとめて設定できます。個別設定は、電話番号／E-mailアドレスに対して個別に設定できます。

個別設定が行われているメモリダイヤルに対して一括設定を行うと、個別設定はすべて解除されます。また、一括設定が行われているメモリダイヤルに対して個別設定を行うと、一括設定で設定されていた内容は無視され、個別設定を行った電話番号に対してだけ、設定した内容が有効となります。

## 個別に着信音などを設定する（音声着信時）

電話がかかってきたときの着信パターンやバイブレータ、モバイルライト／スモールライトの色や点滅のしかたを設定します。

**1** **メモリダイヤル入力画面で、「オプション設定」を選び、◉を押す。**
オプション設定の画面が表示されます。

**2** **「1指定着信音」を選び、◉を押す。**

**3** ***一括設定するとき***

**1「1一括設定」を選び、◉を押す。**

***個別設定するとき***

**1「2個別設定」を選び、◉を押す。**
**2 電話番号を選び、◉を押す。**
**3「1ON」を選び、◉を押す。**
■ 個別設定の解除：「2OFF」選択➡◉➡操作７へ

***指定着信音を解除するとき***

**1「3OFF」を選び、◉を押す。**
オプション設定の画面に戻ります。
●設定を完了するときは、操作８へ進みます。

**4** **「1着信パターン」を選び、◉を押す。**

**5** **着信パターンを選び、◉を押す。**
■ 着信パターンの設定方法や注意点：☞P.8-3

**6** **他の項目を設定するときは、「2 バイブ設定」～「4 ランプ設定」を選び、◉を押す。**
選んだ項目の設定画面が表示されます。
■ バイブレータ／ランプの設定方法：☞P.8-4～P.8-5

**7** **◎（完了）を押す。**
指定着信音の相手先として設定され、オプション設定の画面に戻ります。
■ 個別設定時：操作７のあと電話番号選択画面表示➡◎（完了）➡オプション設定画面へ

**8** **◎（完了）を押す。**

●指定着信音の着信パターンにデータフォルダ内のファイルを設定している場合、以下の操作を行うと、着信パターンは「**パターン１**」に変更されます。
■ファイルの消去／ファイル名の変更／SDメモリカードへ移動
●設定したメモリダイヤルがシークレットメモリの場合、シークレットモードに設定されていないときは、指定着信音の設定は無効となります。





## 個別に着信音などを設定する（メール受信時）

登　した相手からメッセージが届いたときの着信パターンなどを設定します。
●ボーダフォン携帯電話以外の電話番号にメールコールを設定しても、設定は無効となります。

**1** **メモリダイヤル入力画面で、「オプション設定」を選び、◉を押す。**
オプション設定の画面が表示されます。

**2** **「2メールコール」を選び、◉を押す。**

**3** ***一括設定するとき***

**1「1一括設定」を選び、◉を押す。**

***個別設定するとき***

**1「2個別設定」を選び、◉を押す。**
**2 E-mailアドレス／電話番号を選び、◉を押す。**
**3「1ON」を選び、◉を押す。**
■ 個別設定の解除：「2OFF」選択➡◉➡操作７へ

***メールコールを解除するとき***

**1「3OFF」を選び、◉を押す。**
オプション設定の画面に戻ります。
●設定を完了するときは、操作８へ進みます。

**4** **「1着信パターン」を選び、◉を押す。**

**5** **着信パターンを選び、◉を押す。**
■ 着信パターンの設定方法や注意点：☞P.8-3

**6** **他の項目を設定するときは、「2バイブ設定」～「5着信呼出時間」のいずれかを選び、◉を押す。**
選んだ項目の設定画面が表示されます。
■ バイブレータ／ランプの設定方法：☞P.8-4～P.8-5
■ 着信呼出時間の設定方法：「**5着信呼出時間**」選択➡◉➡呼出時間入力（01～99秒）➡◉

**7** **◎（完了）を押す。**
メールコールの相手先として設定され、オプション設定の画面に戻ります。
■ 個別設定時：操作７のあとE-mailアドレス／電話番号選択画面表示➡◎（完了）➡オプション設定画面へ

**8** **◎（完了）を押す。**

●メールコールの着信パターンにデータフォルダ内のファイルを設定している場合、以下の操作を行うと、着信パターンは「**効果音 メール**」に変更されます。
■ファイルの消去／ファイル名の変更／SDメモリカードへ移動
●設定したメモリダイヤルがシークレットメモリの場合、シークレットモードに設定されていないときは、メールコールの設定は無効となります。

## 着信時に指定した画像を表示する

フォト設定に画像を登　した相手から電話がかかってきたときや、メールが送られてきたとき、登　している画像がディスプレイに表示されます。

●お買い上げ時には、「OFF」(表示しない)に設定されています。

**1 メモリダイヤル入力画面で、「オプション設定」を選び、◉を押す。**

オプション設定の画面が表示されます。

**2 「3ピクチャーコール／メール」を選び、◉を押す。**

●フォト設定に画像を登　していないとき、「3ピクチャーコール／メール」は選べません。

**3 「1ON」を選び、◉を押す。**

■ 設定の解除：「2OFF」

**4 ◎(完了)を押す。**

注意　フォト設定に登　したデータフォルダ内の元の画像を消去すると、ピクチャーコール／メールは解除(OFF)されます。

## 個別にメールフォルダを設定する

登　した相手から届いたメールや送信したメールを、指定したメールフォルダに自動的に振り分けます。

●ボーダフォン携帯電話以外の電話番号にメールフォルダを設定しても、設定は無効となります。

**1 メモリダイヤル入力画面で、「オプション設定」を選び、◉を押す。**

オプション設定の画面が表示されます。

**2 「4メールフォルダ」を選び、◉を押す。**

**3 「1受信メール自動振分け」または「2送信メール自動振分け」を選び、◉を押す。**

**4** *一括設定するとき*

**1「1一括設定」を選び、◉を押す。**

*個別設定するとき*

**1「2個別設定」を選び、◉を押す。**

**2 設定するE-mailアドレス／電話番号を選び、◉を押す。**

**3「1ON」を選び、◉を押す。**

■ 個別設定の解除：「2OFF」選択➡◉

*メールフォルダを解除するとき*

**1「3OFF」を選び、◉を押す。**

●メールフォルダ設定画面に戻ります。

●設定を完了するときは、操作6へ進みます。



**5 振り分けるメールフォルダを選び、◉を押す。**

振り分けるメールフォルダが設定され、メールフォルダ設定の画面に戻ります。

■ 個別設定時：操作5のあとE-mailアドレス／電話番号選択画面表示➡◎(完了)➡メールフォルダ設定の画面へ

**6 ◎(完了)を押す。**

オプション設定の画面に戻ります。

**7 ◎(完了)を押す。**

# グループ設定

メモリダイヤルで使用するグループ名を変更したり、グループごとに着信音を設定します。

●指定着信音やメールコールを設定しているとき(☞P.5-8～P.5-9)は、グループ着信の設定は無効となります。

## グループ名を変更する

**1 ◉37の順に押す。**

**2 「1グループ名変更」を選び、◉を押す。**

●「グループ0(名称なし)」はグループ名を変更できません。

**3 グループ名を選び、◉を押す。**

**4 グループ名を入力する。**

●最大全角5文字(半角10文字)まで入力できます。

**5 ◉を押す。**

■ 別のグループ名の変更：操作3～5をくり返す

**6 変更を終わるときは、㊀を押す。**

## グループ着信音を設定する

グループ別に着信音(通常着信、メール着信)を設定します。

●お買い上げ時には、すべてのグループで「OFF」に設定されています。

●グループ着信音を「OFF」に設定しているときは、通常着信音の設定に従います。

**1 ◉37の順に押す。**

**2 「2グループ着信」を選び、◉を押す。**

**3 設定するグループを選び、◉を押す。**

●メール機能を「OFF」にしているときは、「2メール着信」は、選択できません。